

青森県立中央病院を受診された患者さまへ

臨床遺伝科および関係各部署では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

研究課題名	血小板輸血に関する多施設後方視分析
当院の研究責任者	臨床検査部 部長 北澤淳一
他の研究機関および各施設の研究責任者	埼玉医科大学国際医療センター 輸血・細胞治療部 部長 石田明
本研究の目的	国内での血小板輸血の適正使用ガイドラインの遵守状況、実臨床との乖離点、問題点を明確にすること。
研究データ対象期間	2019年10月1日から2019年12月31日まで
研究の方法 (使用する試料等)	<p>●対象となる患者さま 調査対象期間に血小板輸血が実施された患者さまのうち、①固形腫瘍または造血器腫瘍と診断された15歳以上の患者さま、および②再生不良性貧血または骨髄異形成症候群と診断され化学療法や造血幹細胞移植が行われなかった15歳以上の患者さまを選別する。①については化学療法後(4週間以内を目安)または造血幹細胞移植後(8週間以内を目安)に行われた血小板輸血を抽出する。</p> <p>●利用する情報 電子カルテに記載のある診療記録、検査データ</p>
個人情報の取扱い	研究対象者の氏名、ID、生年月日など個人情報の代わりに研究対象者一人一人に研究特有の患者識別コードを割り付け、匿名化した状態で研究データを管理する。その際、患者識別コードと個人情報を連結する対応表を作成する。対応表は施錠可能な保管庫内に保管され、鍵は個人情報管理者が管理する。作成された対応表が外に出ることはない。対応表は、研究終了後5年間保管され、その後シュレッダーにかけられて完全に廃棄される。各研究機関で作成した症例報告書は、郵送等にてデータセンター(埼玉医科大学国際医療センター)に送付される。集められた情報は、個人情報管理者により適切に管理される。公表時にも被験者の個人情報保護については十分に配慮する。
お問い合わせ先	<p>【研究責任者】 青森県立中央病院 臨床検査部 部長 北澤淳一 電話：017-726-8111(代表)</p>
備考	